



2024年5月24日

ENEOSリニューアブル・エナジー株式会社

## JR西日本および関西電力とコーポレートPPAを締結

ENEOSリニューアブル・エナジー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：竹内一弘、以下「ERE」）、西日本旅客鉄道株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：長谷川一明、以下「JR西日本」）および関西電力株式会社（本社：大阪市北区、取締役代表執行役社長：森望、以下「関西電力」）は、コーポレートPPA<sup>\*1</sup>（以下「本PPA」）を締結しました。

本PPAに従い、今年度から、EREは発電事業者として関西エリアにおいて開発・運営する合計約18,000kW規模の太陽光発電所からの電力（年間約0.3億kWh）を関西電力に供給し、関西電力は小売電気事業者としてJR西日本に再エネ由来の電力（以下、「本電力」）を供給します。JR西日本は購入した本電力を山陽新幹線新大阪駅～岡山駅間（関西電力送配電供給エリア）の列車運転のために使用し、年間約12,800t-CO<sub>2</sub><sup>\*2</sup>のCO<sub>2</sub>排出量を削減します。

EREは今後も再生可能エネルギーによる発電事業を通じ、企業のCO<sub>2</sub>排出量削減に対する課題解決と再生可能エネルギーの普及、脱炭素社会の実現と地域の発展に貢献してまいります。

以上

\*1：PPAは“Power Purchase Agreement”（電力購入契約）の略称

\*2：2022年度の温室効果ガス排出量算定に係る全国平均係数0.000438t-CO<sub>2</sub>/kWhから算出